



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

瀬戸内2040年

「結びの島」構想

in 大崎上島

「島っ子じゃけえ」

広島県立観智学園高等学校2年

杉山千弥 / 中野竜希

0-1. 目次

0 導入

1 データ分析

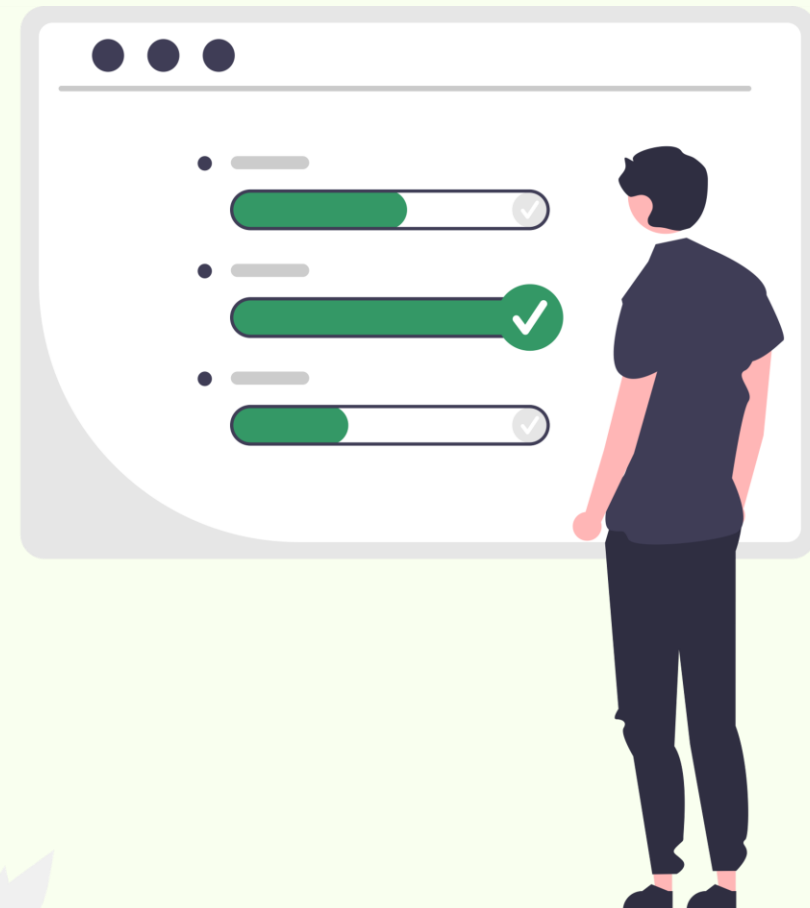
- 大崎上島の魅力の分析
- 大崎上島の課題の分析
- 2040年の大崎上島町

2 施策提起

- 施策の概要
- 施策のイメージ
- 施策における地区の役割
- ペルソナ
- 経済的合理性と実現可能性
- 施策の運営体制
- 施策の展開とその発展

3 施策の評価 / 影響の考察

- 施策がもたらす効果
- 各ステークホルダー同士の関係性と影響
- 施策が2040年の大崎上島に与える影響



0-2. 導入

瀬戸内海に位置する離島、「大崎上島町」



私たちの基本情報

- 東京都と神奈川県で生まれ育ち、大崎上島へ移住して5年目の高校2年生
- 学校の地域に根ざした学習を通じて、地域の社会課題、地方創生に興味を持つ
- 将来は地方自治に関わる職を目指す
- 島内のイベントなどにも積極的に参加

島の基本情報

- 島は比較的小規模で、6,744人（2024年3月31日時点）が暮らす
- 主な産業は造船業、農業（柑橘類などの果樹栽培）、漁業、観光業。
- サイクリングや瀬戸内海の風景を楽しむ旅行者が多い
- 歴史的には江戸時代の港町として栄え、島内の古い神社や寺などの歴史的な建物が観光資源となっている
- 地元の祭りや伝統行事が残っており、地域コミュニティの結びつきが強い



0-3. 提案の要約

課題

大崎上島の“密度”の低下

- ・ 人口減少と共に薄れつつある人の身近さ、あたたかさという魅力の衰退
- ・ 島内の生活・産業・行政の空洞化

影響

大崎上島の“密度”の維持・上昇

- ・ インフラの集結による物理的な距離の短縮
- ・ 地区というミクロ的な視点での結束
- ・ 島の魅力である“あたたかさ”の最大化へ



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

島でのつながりを再結させる“地域再区画化施策”

- ・ 自立した離島を活かす
- ・ 既存のインフラ（空き家や地区）の集約
- ・ 各地区内での生活/産業活動の完結
- ・ 各ステークホルダーをつなげる施策



1-1. 大崎上島の魅力



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

定性調査 大崎上島の魅力



ビハーン

16歳/インドから移住

- ・ 世代を超えた活発な交流
- ・ 自然環境 / 地域コミュニティへの愛着
- ・ 留学生にも話しかけてくれる温かさ



佐々木さん

68歳/大崎上島に定住

- ・ 慣れ親しんだ環境 / つながり
- ・ 活発な若者が多数いる「教育の島」
- ・ 島内における不自由のない生活

【住民への魅力調査アンケート】

- ・ n=12 ・ 10代～60代
- ・ 移住者や定住者など多くの属性が対象
- ・ 2024年9月25日～10月5日に収集



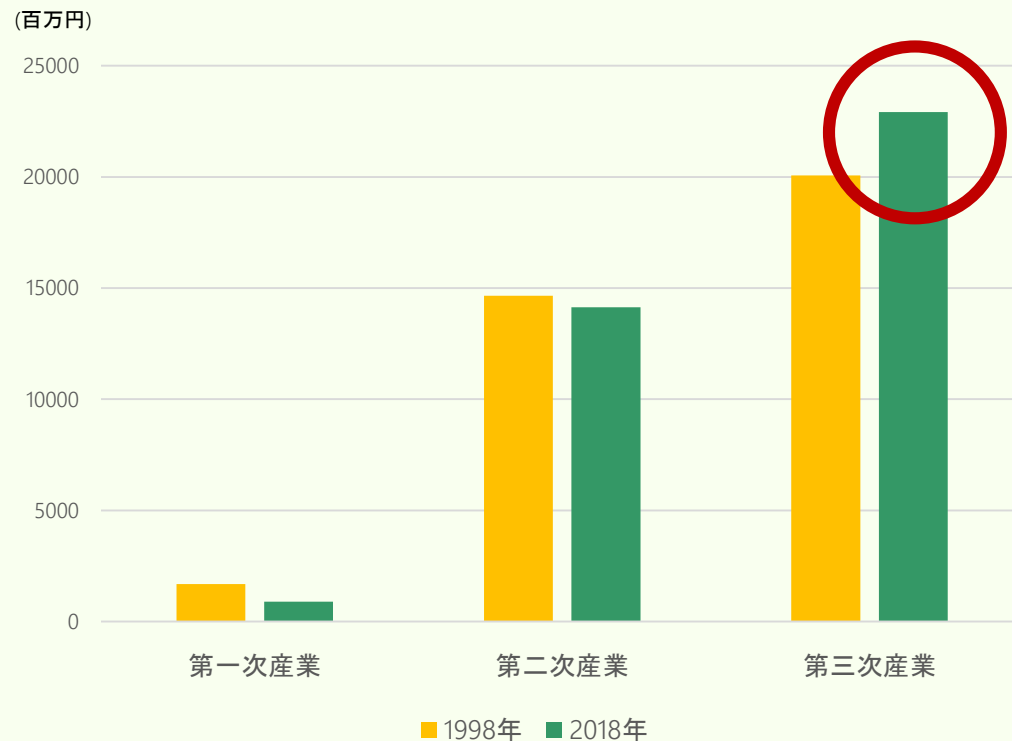
形成されてきた人のつながり・温かい地域コミュニティ

1-1. 大崎上島の魅力



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

産業別付加価値の推移



「第三次産業」
の成長 / 拡大が見られる

第三次産業は「人」を主要な資源
として活用した産業形態である



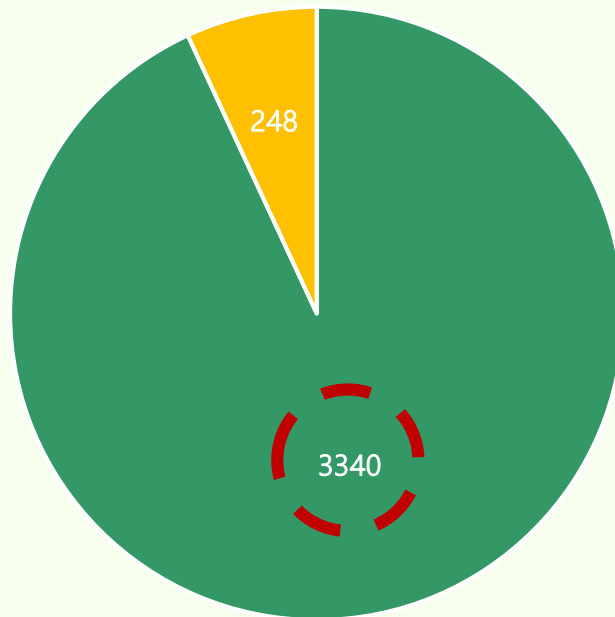
大崎上島の **人・コミュニティ** が魅力的

1-1. 大崎上島の魅力



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

島民の就業場所



■ 島内への就業者数 ■ 島外への就業者数

島民の多くが島内で
収入を得ている

結束力が強く温かい
コミュニティ

地域内経済 / 循環型経済の成立



「自立した離島」
としての大崎上島

1-1. 大崎上島の魅力



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

大崎上島の魅力

“人”のつながり

第三次産業の成長/拡大・温かい地域コミュニティ



大崎上島への影響

自立した離島

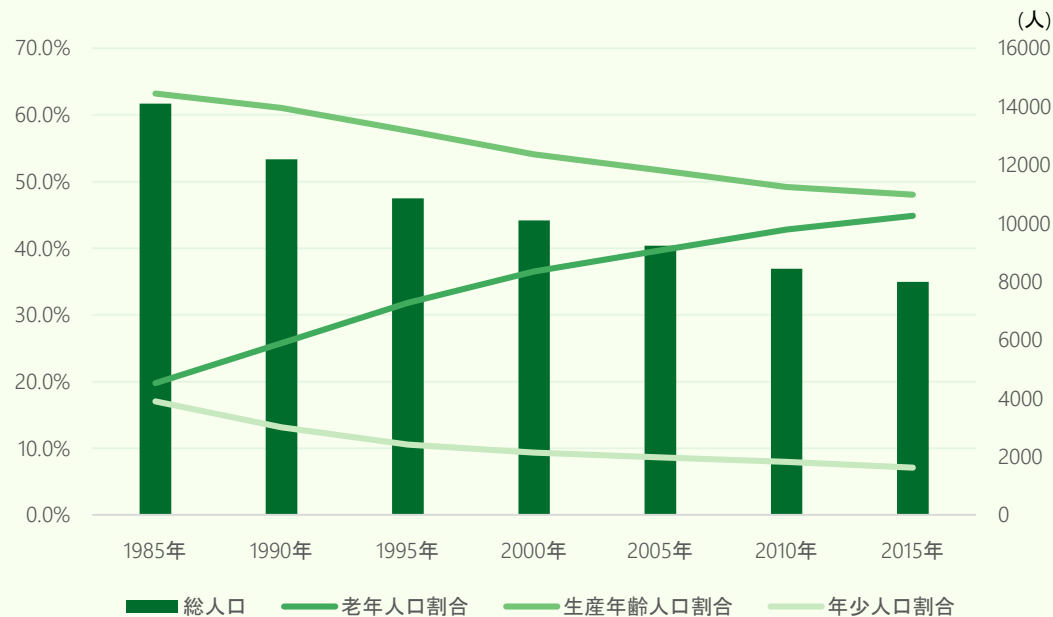
地域内経済 / 循環型経済の成立

1-2. 大崎上島の課題

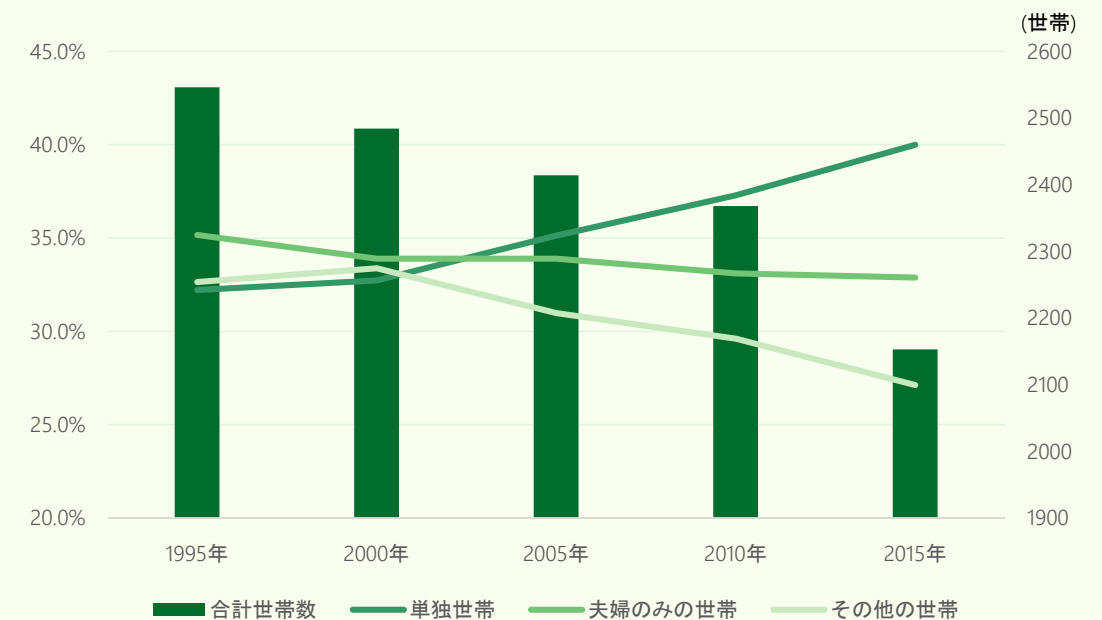


MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

人口の推移



世帯の推移



● グラフから読み取れる課題

- 人口の減少
- 少子高齢化の進展

● グラフから読み取れる課題

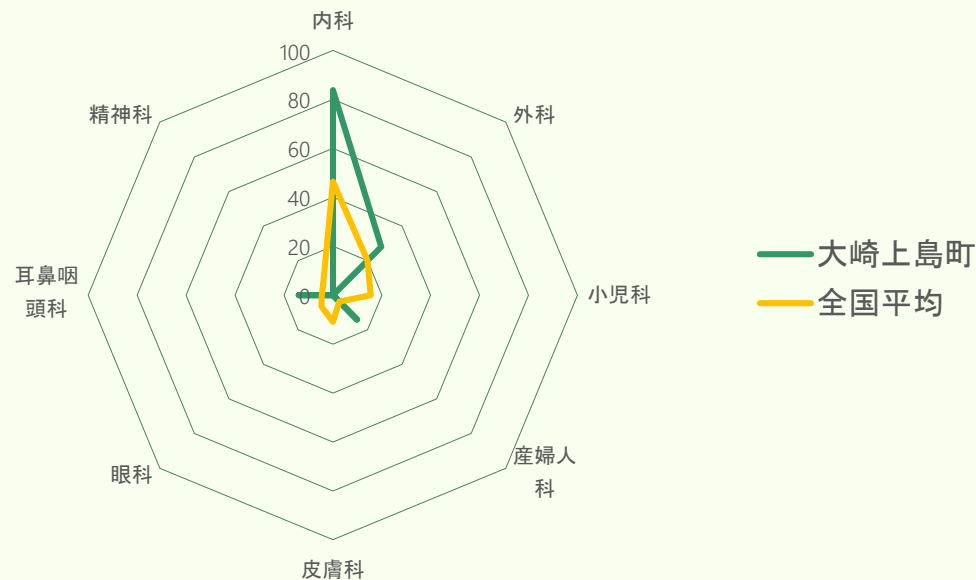
- 合計世帯数の急激な減少
- 単独世帯の増加→核家族化の進展

1-2. 大崎上島の課題



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

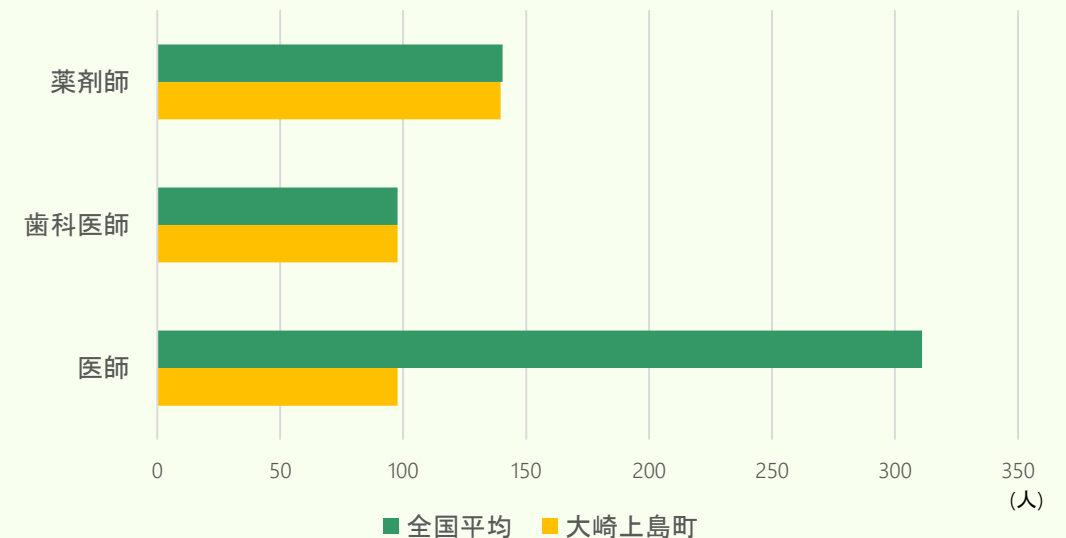
人口10万人あたり施設数



● グラフから読み取れる課題

- 医療施設の偏り
 - 島内で完結しない医療
- ▶ 島外への依存

人口10万人あたり職員数



● グラフから読み取れる課題

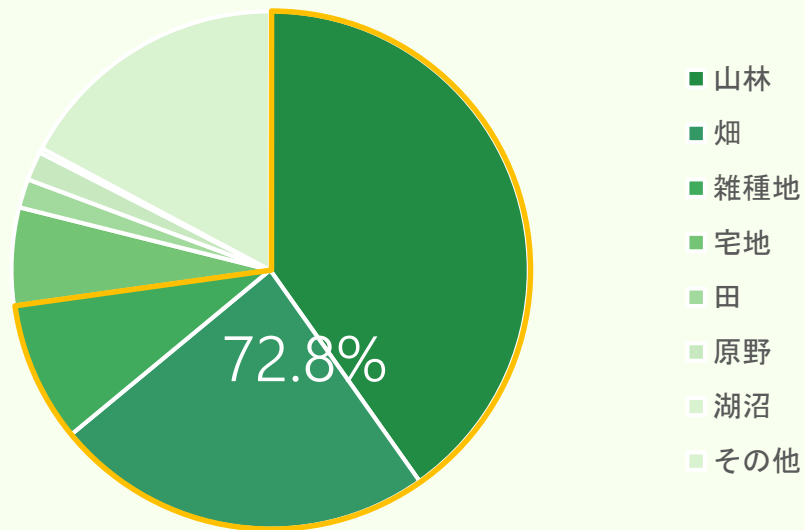
- 医師不足
 - 施設数との乖離
- ▶ 医師の負担増加

1-2. 大崎上島の課題



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

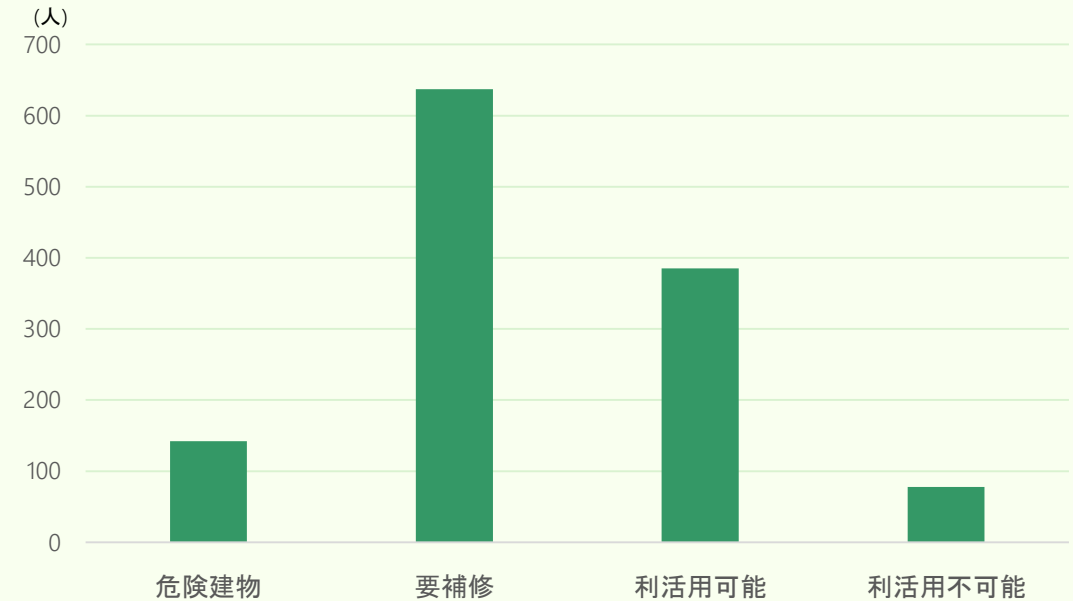
土地利用の割合



● グラフから読み取れる課題

- 少ない宅地面積
- 手入れの行き届かない自然環境の存在

種類別空き家数(2015年)



● グラフから読み取れる課題

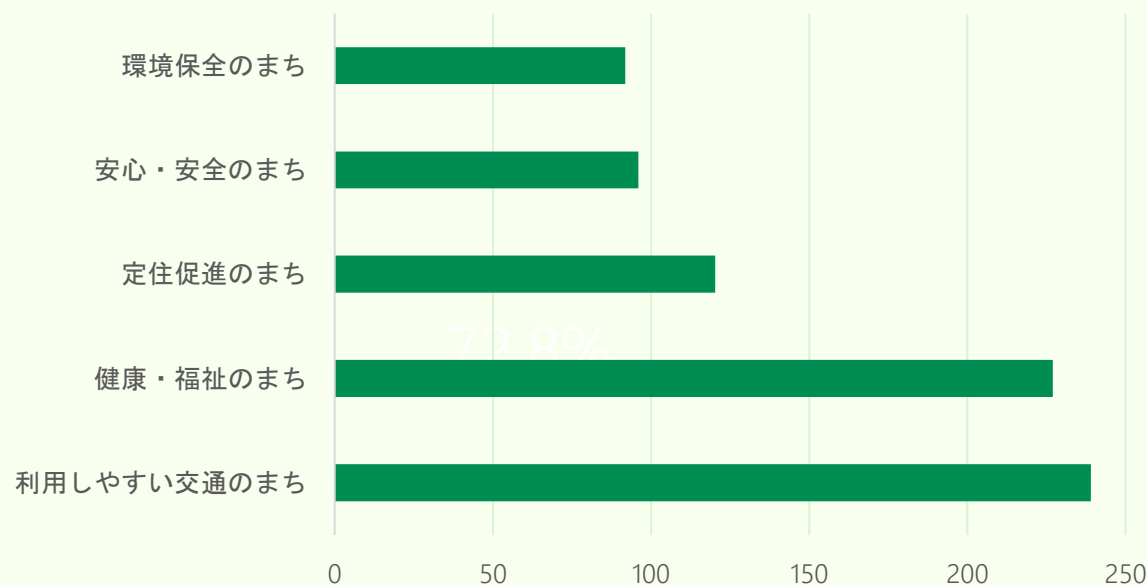
- 多数の空き家の存在
- 工事が必要な空き家の割合が高い

1-2. 大崎上島の課題



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

どのような特色ある街づくりをすべきか



● グラフから読み取れる課題

- 交通の弁が悪い
- 福祉施設などのインフラへのアクセス

定性調査 大崎上島の課題



りくた

17歳/北海道から移住

- 行政施設 / 中心部へのアクセスが悪い
- バスの本数が少ない
- フェリーの時間 / 本数が限られている



松浦さん

57歳/大崎上島に定住

- 介護施設へのアクセスが悪い
- デマンド型バスの予約方法が不明瞭
- 夜間のフェリーがないため不安

【住民への課題調査アンケート】

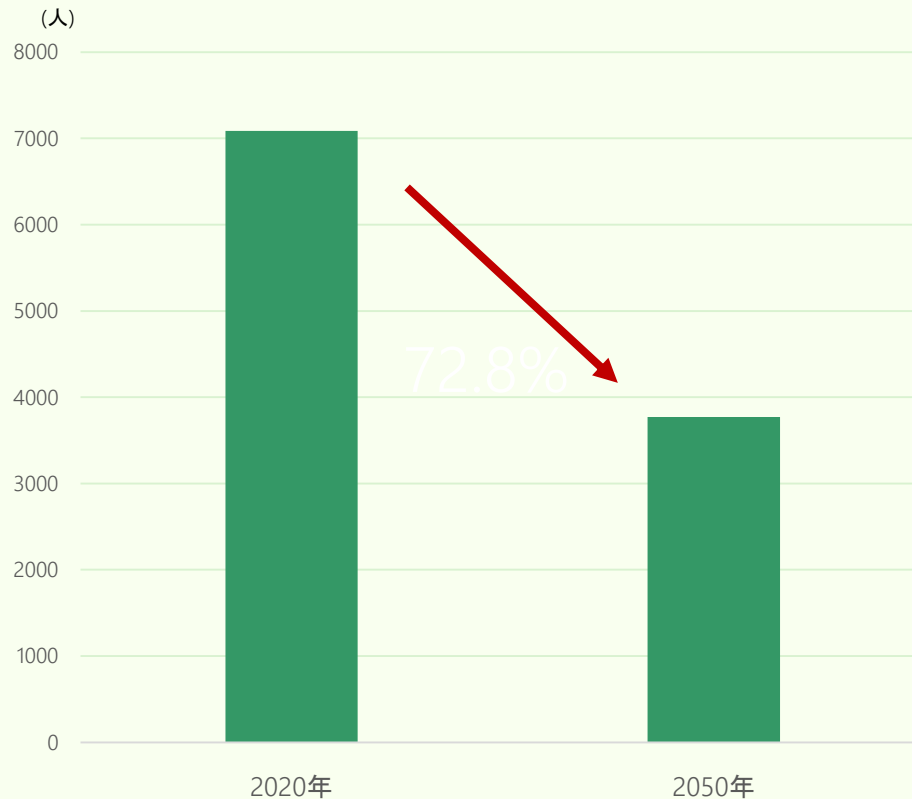
- ・ n=12
- ・ 10代～60代
- ・ 移住者や定住者など多くの属性が対象
- ・ 2024年9月25日～10月5日に収集

1-3. 2040年の大崎上島



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

推計人口



●人口減少の影響

- ・ 空き家の増加
- ・ 宅地面積の更なる減少
- ・ 医療/福祉の施設/職員数の減少
- ・ 産業の停滞

社会・経済規模の**縮小**
本土に**依存**した生活

●課題の進展

- ・ 土地の面積は変わらず、人口が半減→**人口密度の低下**
 - ・ 医療/福祉サービスをはじめとする**インフラの維持**困難
 - ・ 島内における**所得の獲得**、**医療**、**教育の機会**減少
- 島内の生活 / 産業 / 行政**の空洞化・密度の低下

→**物理的・経済的・社会的な**

“密度の低下”

1-3. 2040年の大崎上島



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

大崎上島の魅力

"人"のつながり

第三次産業の成長/拡大・温かい地域コミュニティ

大崎上島への影響

自立した離島

地域内経済 / 循環型経済の成立

大崎上島の課題

密度の低下

物理的・経済的・社会的、すべての観点から

大崎上島への影響

本土への依存

産業基盤の脆弱化 / 文化の喪失



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

瀬戸内 2040年
「結びの島」 構想
in 大崎上島

大崎上島の“密度”を維持する再区画化施策

- 人口減少で薄れつつある人の身近さ、あたたかさを維持する
 - 誰も取り残されない、包括的なコミュニティ形成（交通 / インフラ）
- 島に点在する超コンパクトシティ（地区/拠点）の実現

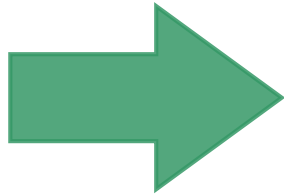


3-1. 施策の概要



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

- ① 住民：生活や文化の維持、労働と産業発展、自他共生コミュニティ
- ② 企業/施設：経済の活性化、インフラの維持
- ③ 観光客：経済への刺激、地域情報の発信

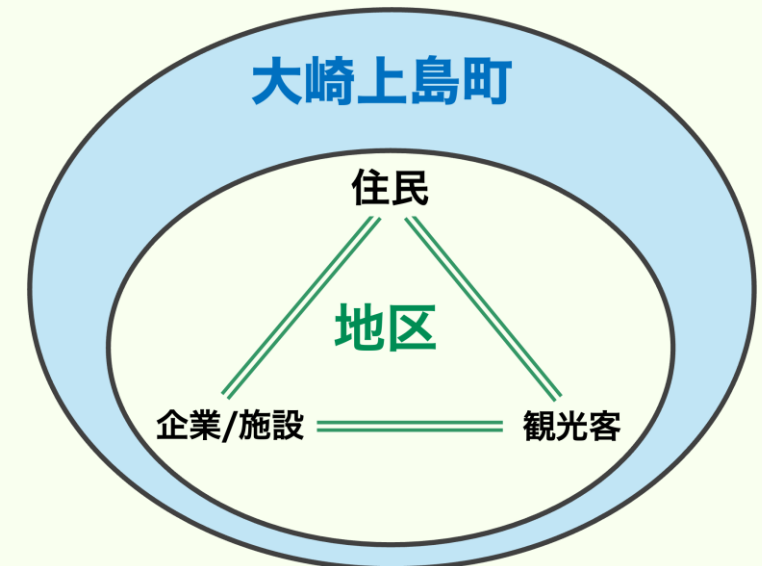


1つの行政母体（町）の管理下で、形成される地区同士、
様々なステークホルダー同士の**結びを形成**する

※地区ごとの傾向によって産業構造やステークホルダーバランスには差異がある



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA



3-2. 施策のイメージ（島や地区の概観）

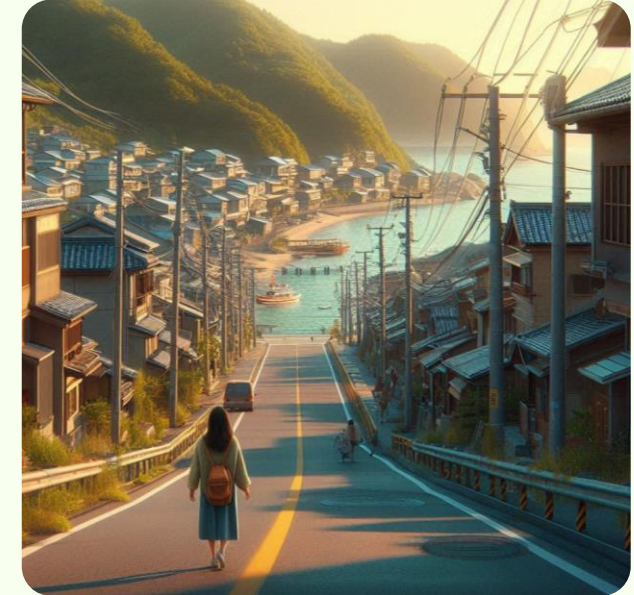


MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA



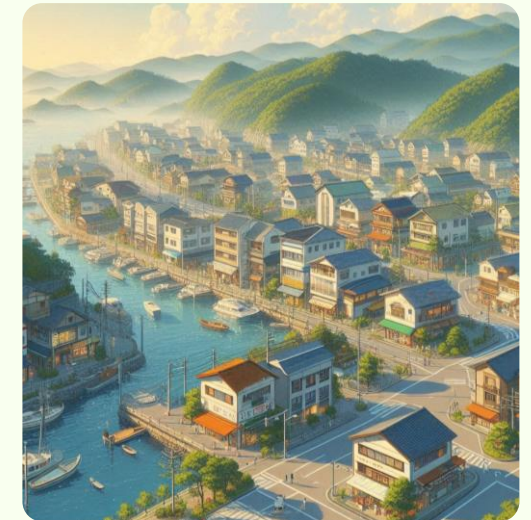
2024年の姿

- ・高齢者の増加と人口減少
→島における“空洞化”現象の露呈
- ・「人と人との繋がり」が魅力である島の活力の衰退
- ・インフラ/住居の密度低による交通アクセスの不便さ
- ・高齢者の移動困難



施策を経た2040年の姿

- ・空洞化解消のための再区画化による高密度のインフラ整備
→移動困難な高齢者も十二分な生活が可能に
- ・増える空き家を民家や民泊に改修
- ・人口減少の中で限られた人や施設を集約化することによる、地域コミュニティのあたたかさの維持



島を構成する **小** コミュニティ

【大串地区の例】

- ・人口: 800人 ・海岸沿い
- ・県立中高を構える地区

大串地区の生活圏拡大図

- ・病院 ・スーパー ・理髪店 ・バス停
・学校 ・飲食店 ・民泊 などの基礎生活インフラ



- ・海水浴場
- ・老人ホーム
- ・町議会
- ・ホテル
- ・図書館
- ・農協
- ・港などの地区ごとのインフラ

大串地区のインフラの地理的配置

生活
インフラ

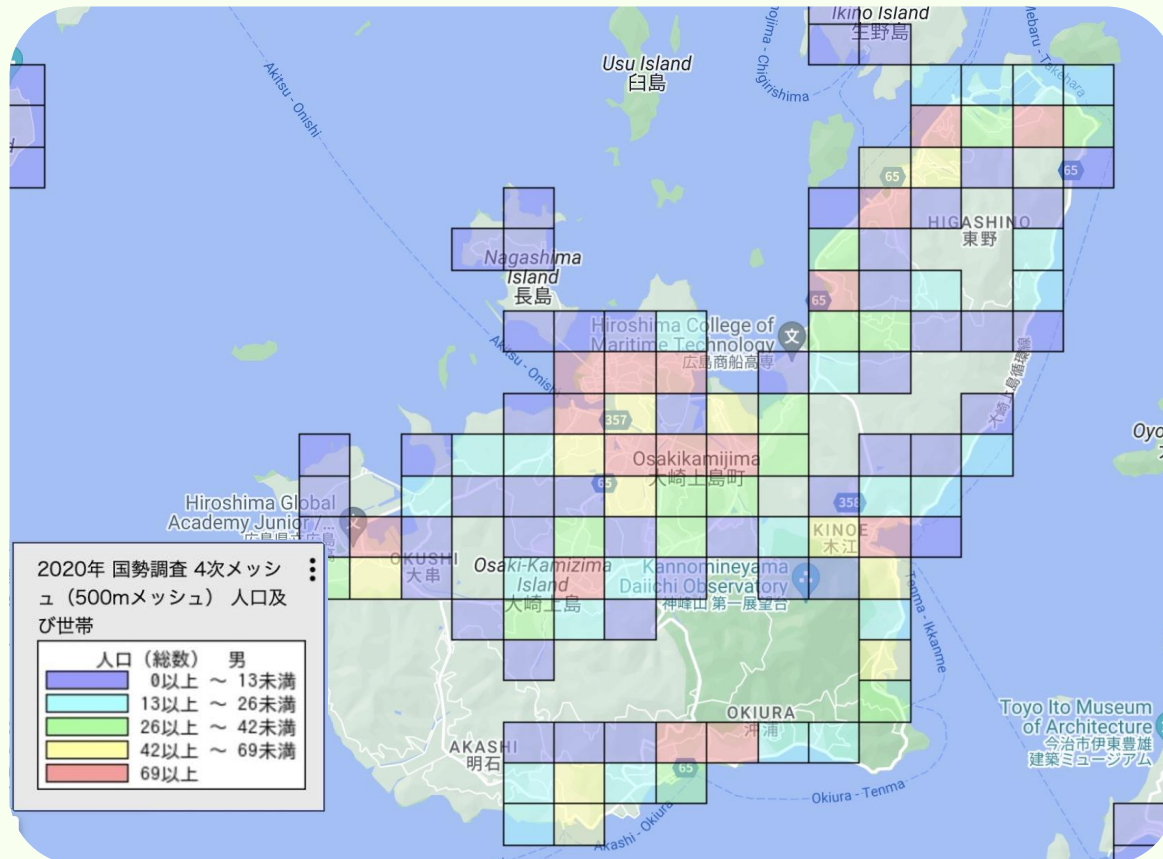
産業インフラ

3-3. 施策における地区の役割



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

4次メッシュ人口(2020年)



定性調査. 各地区のイメージ

【住民への各地区のイメージアンケート】
・ n=6
・ 10代~30代
・ 2024年9月27日~10月5日に収集



3-3. 施策における地区の役割



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

7 つの島に点在する地区とその特徴 / 役割



中野地区 生活・インフラの拠点

—最大生活圏を共に構成する学校や商業施設などの公共施設

原田地区 農業の拠点

—山間の強みを活かす段々畑式の農業拠点

木江地区 観光業の拠点

—温泉旅館やサイクリングコース、民泊を中心とする観光拠点

東野地区 行政ビジネス・交通の拠点

—町役場・議会・企業に加え、港が集中する拠点

沖浦地区 生活・水産業の拠点

—沿岸部に位置する牡蠣養殖業をはじめ農業を営む漁師の拠点

明石地区 生活・交通の拠点

—高齢者が多く多くの住民が暮らす拠点、港を擁する

大串地区 生活・観光業の拠点

—キャンプ場があり幅広い世代が生活を営むことが魅力

3-4. ペルソナ（地域住民）



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA



高齢者

- ・ 高橋健吾（75歳）
- ・ 妻と2人暮らし / 子供は上京
- ・ 地域の元農家
- ・ 島内の自宅で長年暮らすが、生活の便を考えて移住予定

● 地区/島に果たす役割

- 地域の伝統や文化を守り、次世代に伝える
- 長年の農業経験で得た技術を地元農家や若者に対して還元
- 地域の福祉サービスを利用と他の高齢者の支援の両立

● 他のステークホルダーとのつながり

- 住民：若い家族や移住者と積極的に交流を図り、地元の知識や過去の見聞を共有
- 企業/公共施設：元の商店やサービスを定期的に利用することで、地域経済を支える一端に



若年家族

- ・ 小林家（4人家族）
- ・ 30代夫婦、幼児2人
- ・ 再区画地区に移住予定
- ・ 夫妻ともにリモートワーク
- ・ 自然と生活費に魅力

● 地区/島に果たす役割

- 移住者として島の人口増加に直接寄与
- コミュニティに新しい価値観を持ち込み、活性化を促進
- 子どもたちが地元の保育園や学校に通うことで、地域の教育施設の維持や拡大が可能に

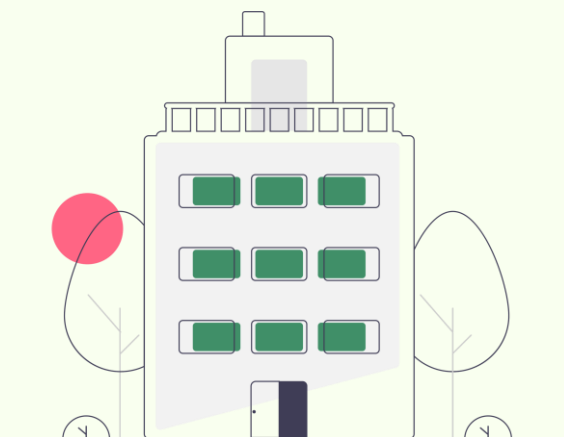
● 他のステークホルダーとのつながり

- 住民：高齢者から地域の伝統や知識を学びながら、若い世代が地域の持続可能な発展に寄与していく関係の構築
- 観光客：SNSなどを用いた島暮らしの発信による魅力向上

3-4. ペルソナ（地域住民）



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA



IT系企業

- ・ 田中弘毅（35歳）
- ・ 島内の小さなIT企業の社長
- ・ 妻と小学生の娘と暮らす
- ・ 島の中心部にオフィスを構える
- ・ 地域に根ざしたビジネスを志す

● 地区/島に果たす役割

- 島内のイベントやワークショップを開催し、地域住民や観光客に向けてITに関する知識を共有
- IT企業を通じて地域住民やビジネスオーナーとのネットワークを構築し、情報共有や協力関係を築く

● 他のステークホルダーとのつながり

- 住民：高齢者を対象としたスマホ教室の実施など
- 企業 / 公共施設：デジタルツールやプラットフォームの導入を提案し、ビジネスの効率化を図る



観光客

- ・ 中村健太（42歳）
- ・ 妻子供と広島市で3人暮らしのサラリーマン
- ・ 趣味はサイクリング
- ・ 休日に友達と来島

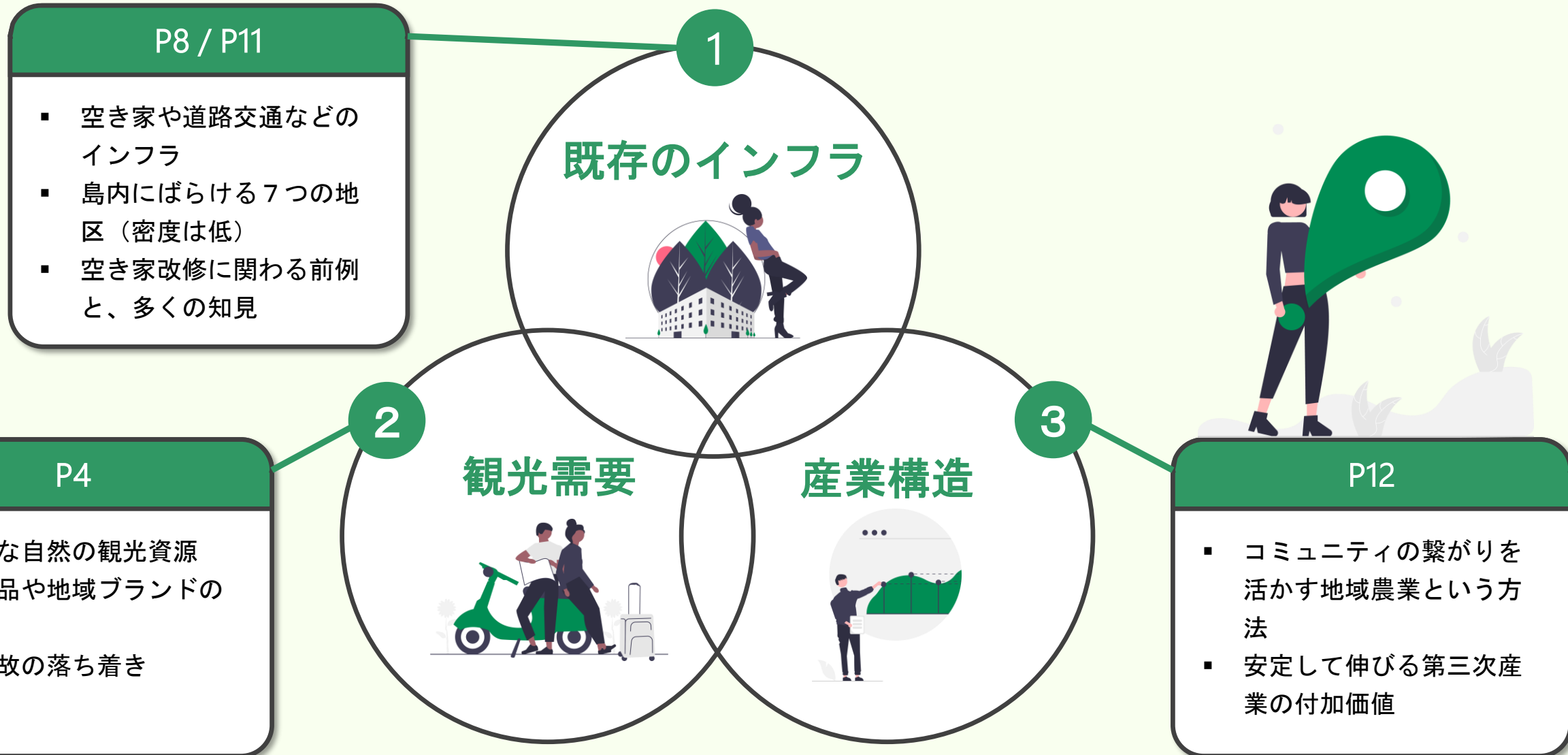
● 地区/島に果たす役割

- 民泊に宿泊する際に、地元の飲食店や観光施設を利用するため、観光業に直接的な経済効果
- 民泊のホストや他の宿泊客との交流を通じて、地元の人々との関係を築く

● 他のステークホルダーとのつながり

- 住民：民泊のホストや他の住民と一緒に地域のイベントに参加し地域の伝統や文化を体験
- 企業 / 公共施設：宿泊中に地元の飲食店や商店を利用し、地域経済を支える消費者に

3-5. 実現可能性（大崎上島の潜在的な特徴）



3-5. 実現可能性（他の自治体での成功例）



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

in 栃木県 宇都宮市

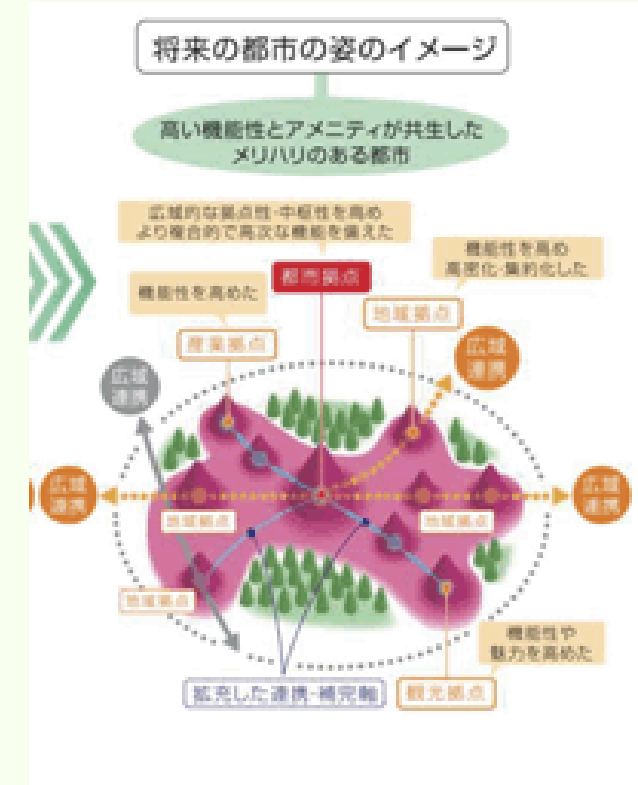
人口減少や高齢化に伴う、都市機能の効率的な維持を目指したコンパクトシティ化政策を進める。

成功の要因

- ・ インフラの集約
- ・ 交通ネットワークの改善
- ・ 住宅集約と再配置
- ・ 高齢者向けの住宅政策の並行

大崎上島との違い

- ・ 点在する地区の存在
ー 1箇所に集約しない自治体形成
- ・ 主要交通手段の違い
- ・ 自治体規模の違い
ー 地区あたり数百人の比較的小規模な組成



小規模地区でのインフラ集約を目標とする大崎上島にも十分可能

3-6. 経済的合理性（利益）

※あくまで概算

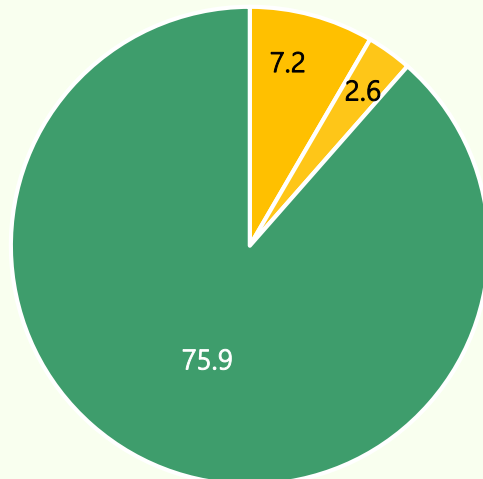


MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

2040年の区画化完成に向けた計画的なインフラ構築と区画整備の推進に向けた経済的補給

費用

2025年～2040年の年間10億円を投入：約150億円



■ 土木費 ■ 農林水産業費 ■ その他

費用削減のため、既存のインフラや空き家を有効活用し、観光・生活資源へと転換させる

- ・ 住宅改修費用
- ・ 公道の維持/整備費
- ・ 上下水道整備費
- ・ 観光コミュニティ施設の整備費
- ・ 環境整備費など

！大崎上島町の年間予算のうち、土木費・農林水産業費を「結びの島構想」の予算に編入。公共施設整備費や広報などは別途予算より / デマンドバス特別予算などは現状通り別途

資金調達の方法

- ① 町予算 ※左図で補足
 - 地方税収や地方交付金の活用
 - 特定財源の活用（
- ② 国からの助成金
 - 地方創生推進交付金
 - 地域再生法に基づく支援金
- ③ 民間の投資誘致
 - 外部企業の誘致
 - PPP（公民連携事業）の推進
 - クラウドファンディング

大規模な予算が必要であるが、様々な資金調達を通じてある程度は補強可能

3-6. 経済的合理性（利益）

※あくまで概算



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

2040年の区画化完成に向けた計画的なインフラ構築と区画整備の推進に向けた経済的補給

収益 約5.5億円/年 + 住民/地域の効用

観光収益

2010年の観光客数：7.6万人
1人あたりの観光消費額@島
：約6741円



2040年以降の目標観光客数
：10万人

約6800万円/年

家賃収入

2040年以降の町営住宅想定
：800世帯
大崎上島における平均家賃/月
：約5万円



約4億8000万円/年

住民/地域の効用

- ・ 繋がり強い、高密度のコミュニティの構築による住民の生活満足度の向上
- ・ コミュニティでの産業構築による、労働生産性の向上

費用を償却できるほどの**大きな効用**が見込めるのか

名詞 - 形容詞		ネガポジ	スコア	出現頻度
コンパクトシティ - 良い	Q	ポジティブ	3.11	19
効率 - 良い	Q	ポジティブ	0.25	5
復興 - 良い	Q	ポジティブ	0.16	4
移住 - 良い	Q	ポジティブ	0.10	3
コンパクトシティ - おかしい	Q	ポジティブ	2.50	4
物件 - 安い	Q	ポジティブ	1.11	4
人口 - 少ない	Q	中立	3.30	11
災害 - 強い	Q	中立	2.00	7
被害 - 大きい (否: 28.57%)	Q	中立	1.47	7 (否: 2)
可能性 - 高い	Q	中立	1.45	6
高齢者 - 多い	Q	中立	0.49	6
コンパクトシティ - しやすい	Q	中立	2.50	5
災害 - 多い	Q	中立	0.35	5
東京 - 住みやすい	Q	中立	0.77	4
福岡 - 住みやすい	Q	中立	0.77	4
地方都市 - 住みやすい	Q	中立	0.77	4

ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析（<https://textmining.userlocal.jp/>）

観光客の誘致や家賃収入での費用回収は見込めるが費用の完全回収は非現実的
一方で想定される公共の福祉、住民や地域の効用は絶大

3-7. 施策の運営体制



施策の効率的運用のため、各規模に応じた機関を組織

行政組織
"大崎上島町"

機能 施策の基盤を整え計画実現の支援組織

役割

- 長期的なビジョンの策定
- 法規制の整備（都市計画の変更など）
- 公共施設の整備やインフラ維持管理

中核組織
"大崎上島結びの島推進委員会"

機能 島全体の施策推進を統括する運営組織

役割

- 施策の全体計画策定と進捗管理
- 資金調達（補助金申請、投資の誘致）
- ステークホルダー間の調整と連携促進

地区組織
"地区運営協議会"

機能 各地区の施策実行のための地域運営組織

役割

- 地区のニーズに応じた計画の作成
- 地域コミュニティの維持・活性化
- 地域資源を活用した施策運営

3-8. 施策の展開と発展



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA



15年間の整備

「未来を結ぶ、島をつなぐ
大崎上島2040年ビジョン」

計画の始動と基盤づくり

- ・ 住民 / 企業の参加促進
- ・ 協力体制の構築
- ・ 地域資源の再評価
- ・ 各地域の再整備計画の立案

インフラ整備と実施段階

- ・ 高齢者向け住宅の建設
→ 住居の集約化
- ・ 商業 / 福祉エリアの整備
→ 経済のインフラを形成

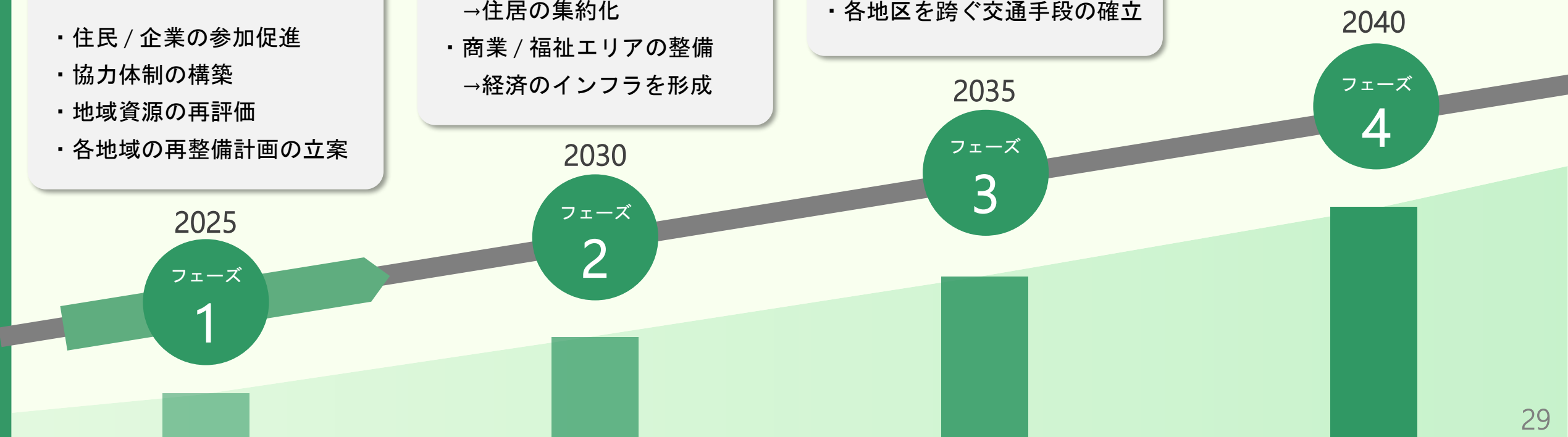
施策の定着と方針の改良

- ・ 企業誘致の促進、地域密着化
- ・ 公共施設、企業の拡充
→ 世代を超えた住民の結束
- ・ 各地区を跨ぐ交通手段の確立

持続可能な体制の確立

- ・ 多様な経済基盤
- ・ 継続的に企業を誘致する体制
- ・ 教育 / 人材育成の環境の完備
- ・ 本土との物流の強化

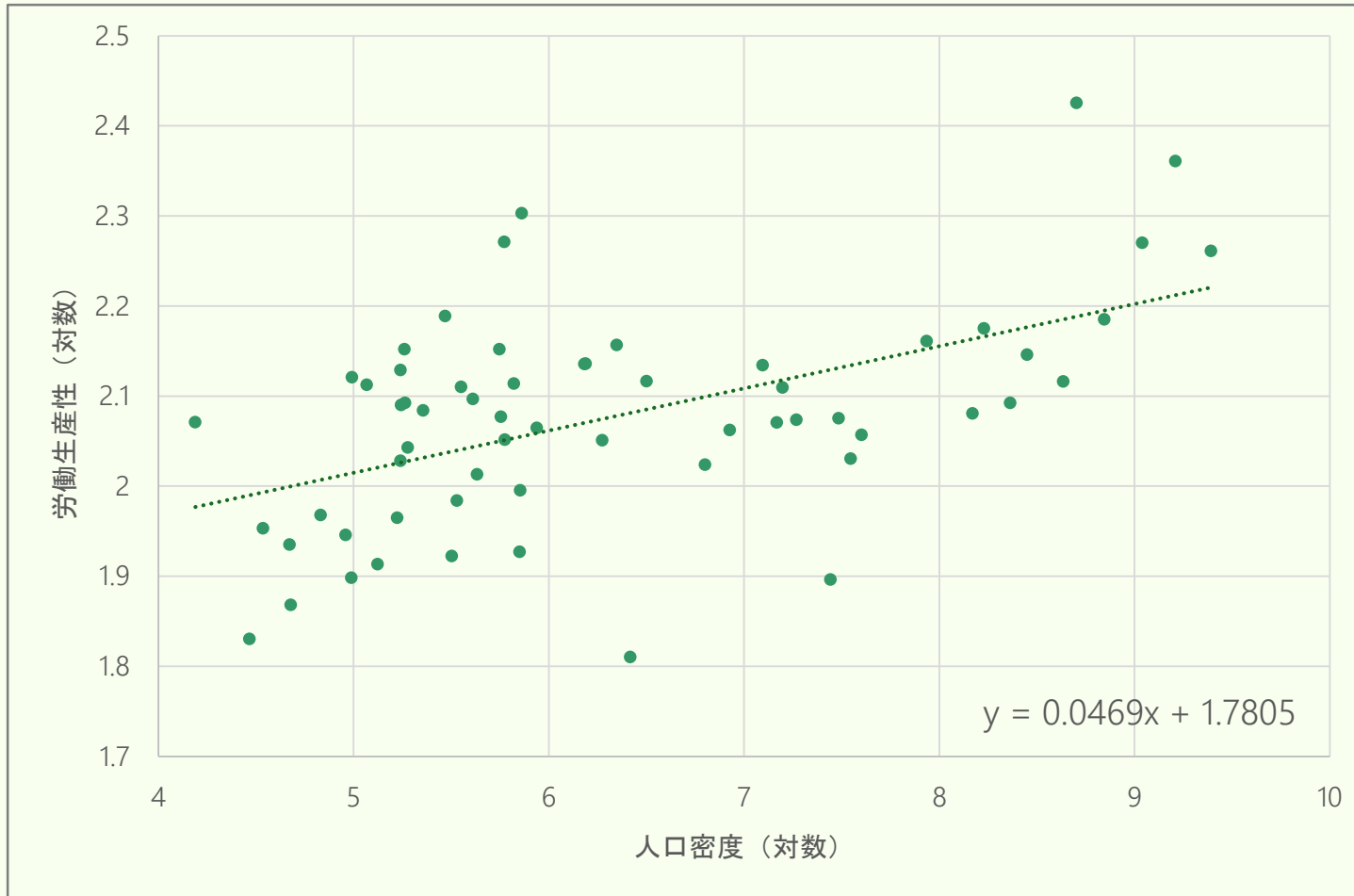
段階的なフェーズに分け、
その一連の発展にストーリーを持たせる



4-1. 施策がもたらす効果（一般論）



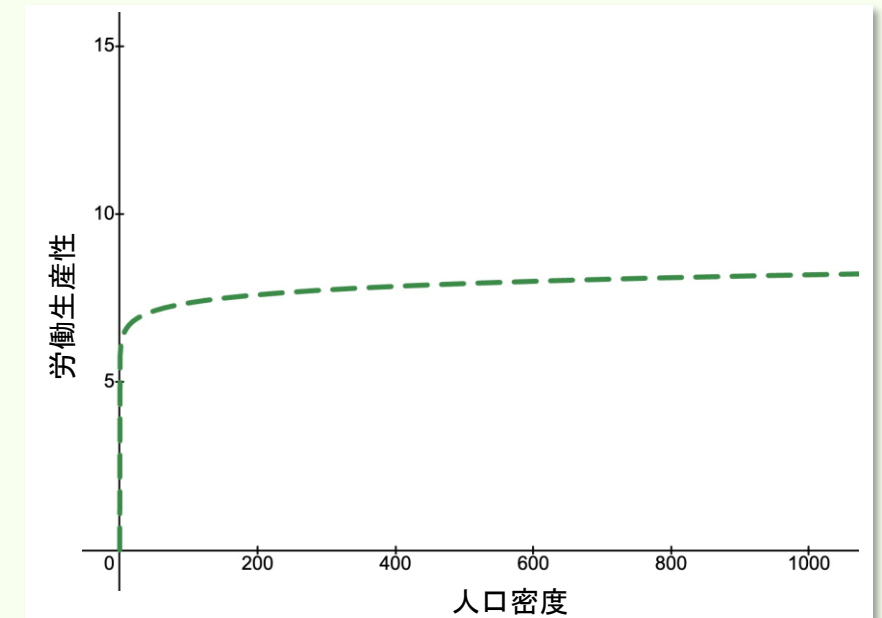
MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA



$$\ln y = \ln 0.0469x + 1.7805$$

$$y = e^{\ln 0.0469x + 1.7805}$$

$$= e^{\ln 0.0469x} e^{1.7805} = 5.93^{0.0469x}$$



人口密度が高くなることに伴い、労働生産性が向上する(国土交通省, n.d.)

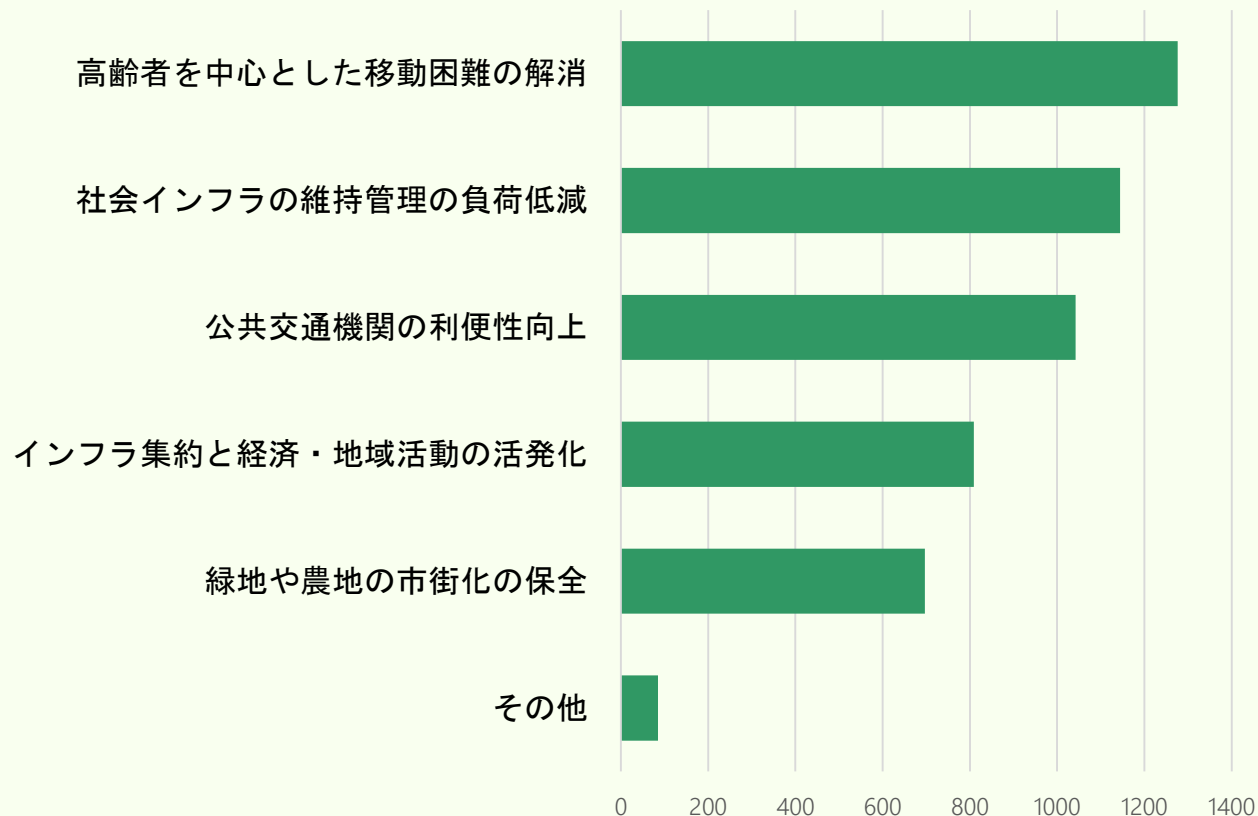
4-1. 施策がもたらす効果（定量調査）



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

定量調査 コンパクトシティの効果

コンパクトシティの効果の認識 (n=2138)



資料) 国土交通省「国民意識調査」

3つの効果

- ・ 公共公益施設へのアクセスの簡易化
- ・ インフラの費用削減
- ・ コミュニティの活性化

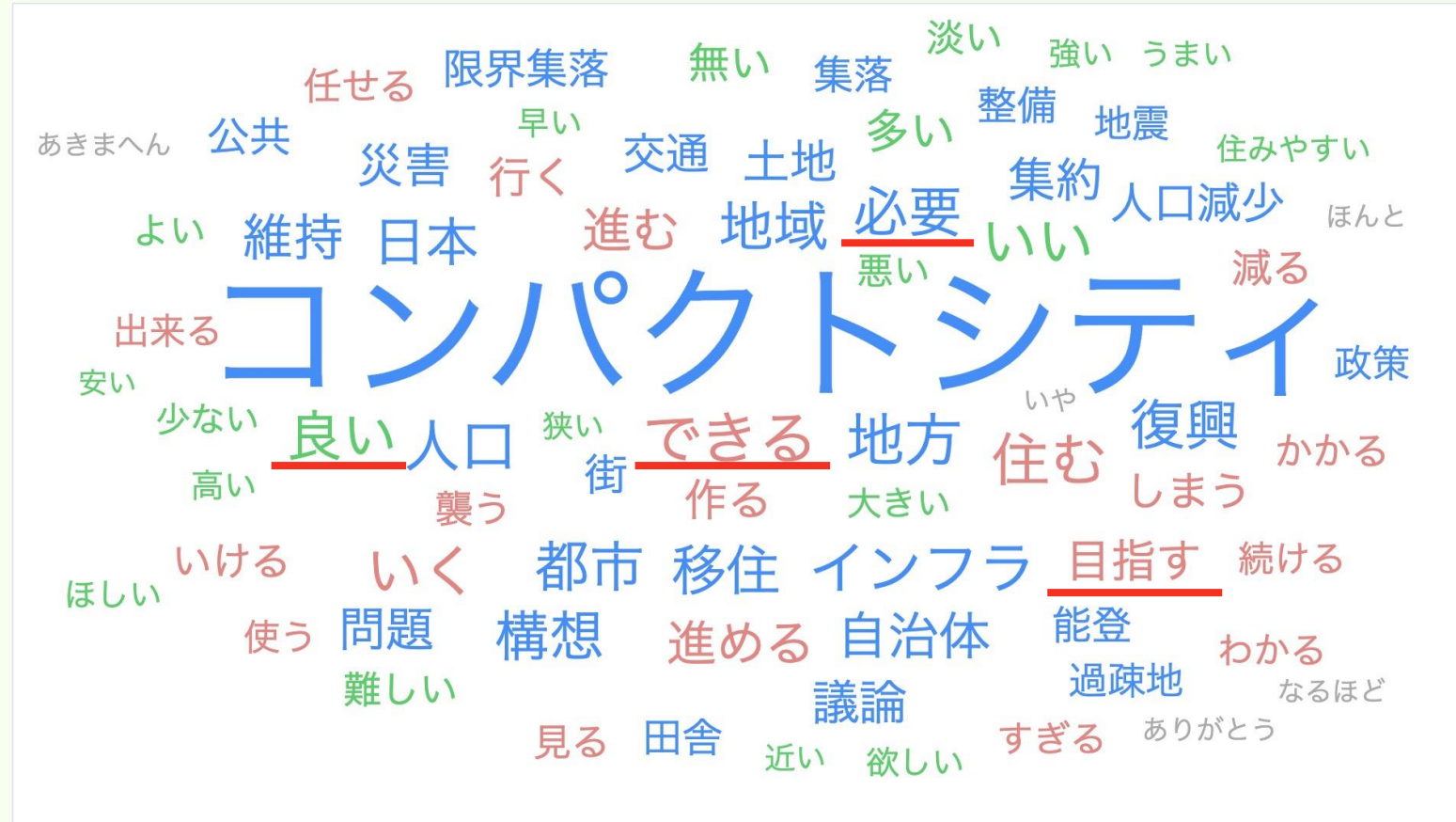
4-1. 施策がもたらす効果（定性調査）



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

定性調査 コンパクトシティに関連するSNS投稿のワードクラウド

ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析
(<https://textmining.userlocal.jp/>)



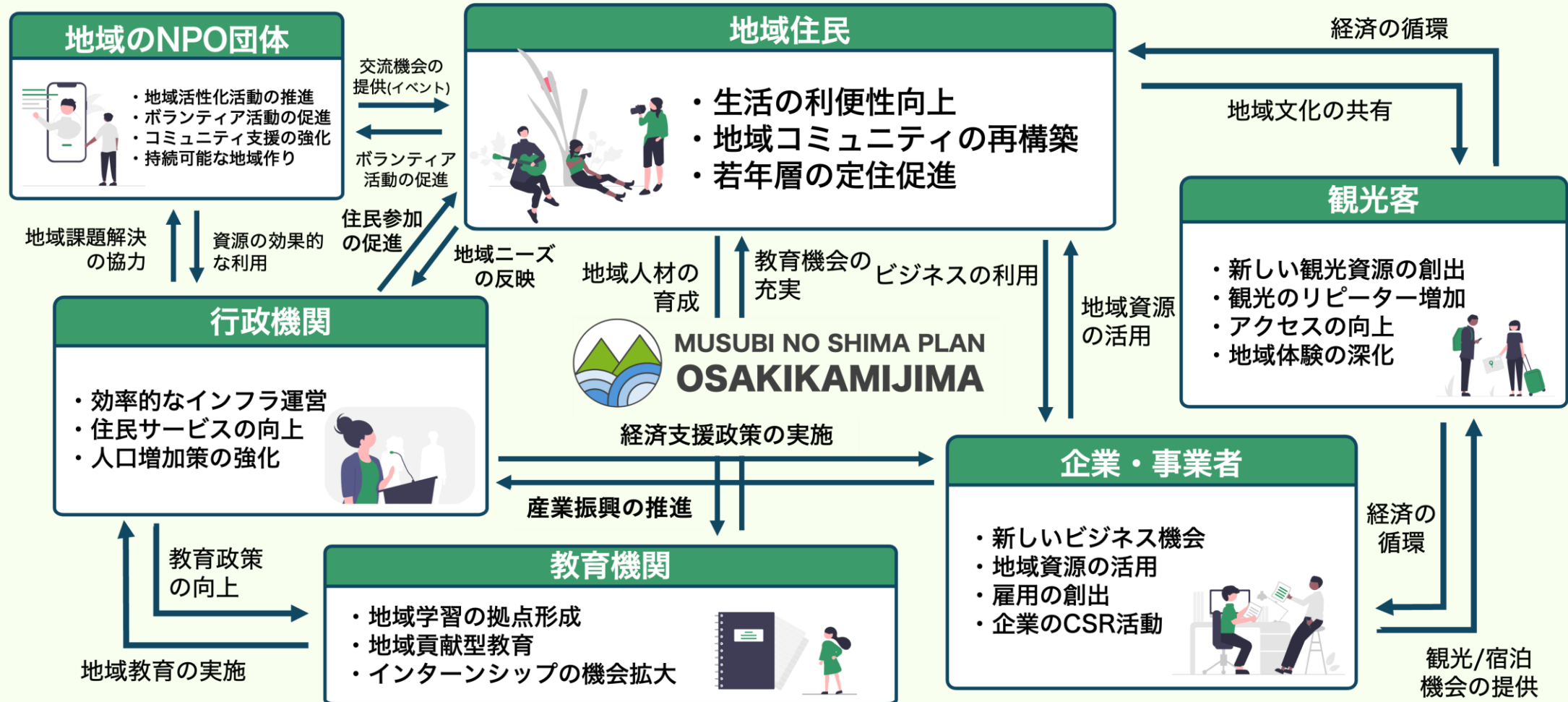
多数の肯定的な声 / 費用を償却できるほどの大きな効用 / 明るい展望

4-2. 各ステークホルダーの関係性・影響



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

物理的距離の縮まりが各ステークホルダー同士の繋がり・**結び**を再強化する



4-3. 2040年の大崎上島の姿



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

人口減少と高齢化で失われつつあった、島の魅力
「コミュニティと人々のあたたかさ」を
インフラの集約化によって維持・発展させる



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

島内産業の
連携強化で
経済を活性化

コミュニティ
密度を高めて
交流促進

企業誘致で
産業基盤を
多様化

観光と地域資源
で新たな
価値創出

空き家の活用で
コミュニティが
再編

行政と住民の身
近な協力関係

医療施設の
集約化で
サービス充実

若年家族の
移住促進で
地域再生

高齢者の
移動支援で
住みやすさ向上

多世代交流が
島のつながり
を再強化

5-1. 参考引用文献



- 大崎上島町. (2015, March). 大崎上島町第二次長期総合計画. 大崎上島 海景色の映えるまち.
<https://www.town.osaikamijima.hiroshima.jp/material/files/group/2/choukeizenbun.pdf>
- 大崎上島町公共施設等総合管理計画 改訂版. 大崎上島 海景色の映えるまち.
<https://www.town.osaikamijima.hiroshima.jp/material/files/group/2/sougoukannrikeikaku.pdf>
- 大崎上島町空家等対策計画 平成30年1月 大崎上島町. In 大崎上島町空家対策計画について.
<https://www.town.osaikamijima.hiroshima.jp/material/files/group/4/akiya.pdf>
- 大崎上島町 第2次まち・ひと・しごと総合戦略 令和2年3月～瀬戸内海離島発グローバル戦略～.
<https://www.town.osaikamijima.hiroshima.jp/material/files/group/1/senryaku2.pdf>
- 大崎上島町 基礎分析報告書 資料1別紙. <https://www.town.osaikamijima.hiroshima.jp/material/files/group/20/siryou1besshi.pdf>
- e-Stat 政府統計の総合窓口. (2024). JSTAT MAP. Jstatmap.e-Stat.go.jp. <https://jstatmap.e-stat.go.jp/map.html>
- 国立社会保障・人口問題研究所. (2024). 国立社会保障・人口問題研究所. Wwww.ipss.go.jp. <https://www.ipss.go.jp/>
- 国土交通省. (n.d.). 3 集積による効率化. Wwww.mlit.go.jp. Retrieved October 16, 2024, from
<https://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/h25/hakusho/h26/html/n1213000.html>
- ホームメイト. (2024). 豊田郡大崎上島町の市場調査データ／ホームメイト. Homemate.co.jp. <https://www.homemate.co.jp/research/pr-hiroshima/34431/>
- 井佳奈子. (2022, October 6). 経済循環から見る瀬戸内海観光エリアの拠点に関する一考察 —大崎上島、江田島・能美島を中心に—. Nii.ac.jp. <https://yasuda-u.repo.nii.ac.jp/record/643/files/27582639051012.pdf>
- 内閣府 地方創生推進室 ビッグデータチーム. (2024). RESAS 地域経済分析システム. RESAS Portal. <https://resas.go.jp/#/13/13101>
- 日本医師会. (2024). 広島県 大崎上島町 | 地域医療情報システム (日本医師会) . Jmap.jp. <https://jmap.jp/cities/detail/city/34431>
- 栄一佐藤. (2015). 宇都宮市が目指す将来の姿「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成について 平成27年2月20日 宇都宮市長 佐藤 栄一 第9回都市計画シンポジウム. https://www.mayors.or.jp/p_opinion/documents/270220sympo_utsunomiya.pdf
- 統計ダッシュボード. Dashboard.e-Stat.go.jp. <https://dashboard.e-stat.go.jp/>
- 秀史倉阪. (2020). 未来カルテ2050. Sakura.ne.jp. <https://ristex2014.sakura.ne.jp/karte/>
- 一泰川崎. (n.d.). コンパクト・シティの効率性—小地域データを用いた実証分析. 総務省. (2024). 地域の未来予測に関する検討ワーキンググループ. Soumu.go.jp. https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/chiiki_mirai/index.html

5-1. 参考引用文献



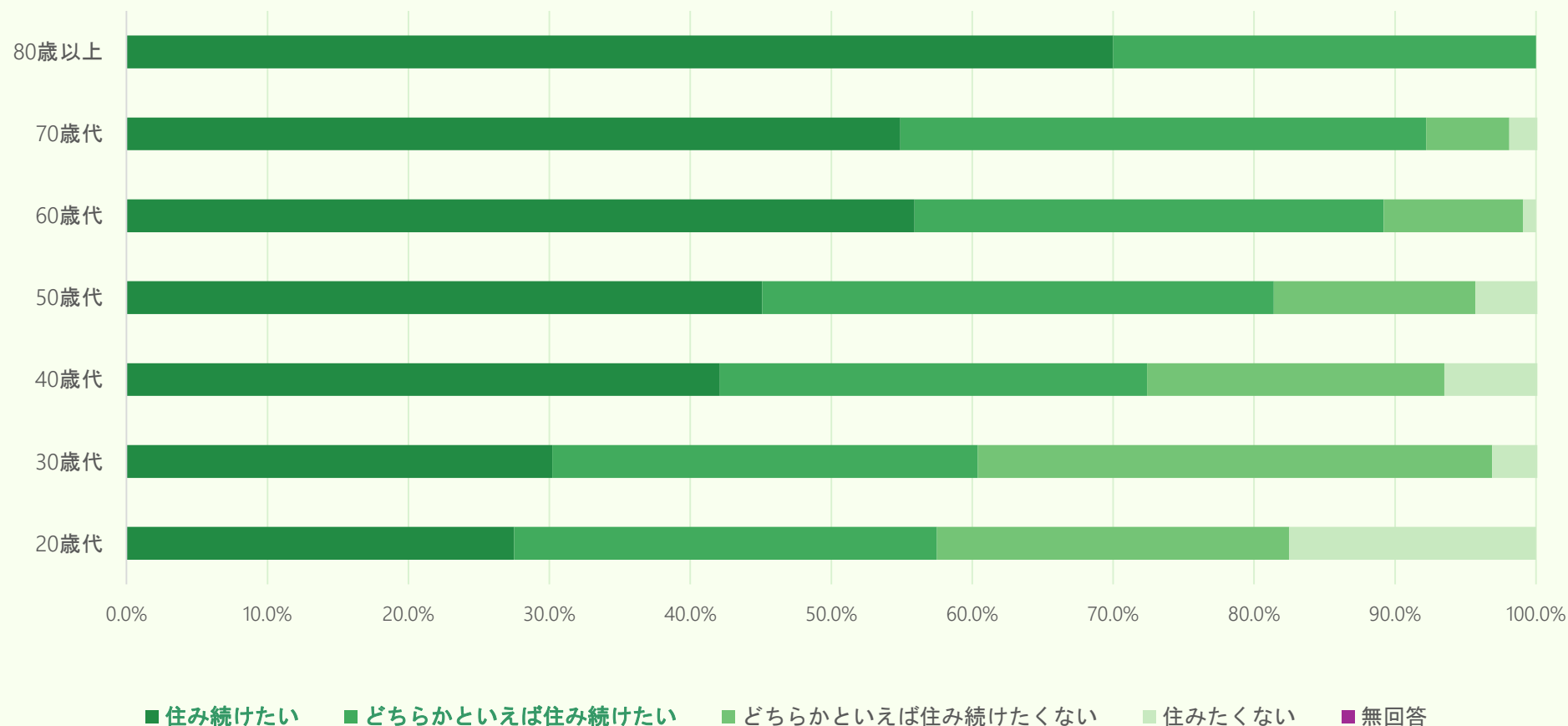
- 国立研究開発法人建築研究所 日本都市計画学会都市構造評価特別委員会. (n.d.). 都市構造可視化計画 | 広島県豊田郡大崎上島町の詳細. Mieruka.city. Retrieved October 17, 2024, from <https://mieruka.city/cities/view/1398>
- Bing. (n.d.). AI Image Generator. Bing. Retrieved October 17, 2024, from <https://www.bing.com/images/create>
- 大崎上島町. (n.d.). 予算|大崎上島町. Www.town.osakikamijima.hiroshima.jp. Retrieved October 17, 2024, from <https://www.town.osakikamijima.hiroshima.jp/soshiki/somu/5/10/979.html>
- 大崎上島町. (2014). 令和6年度 当初予算の概要. 大崎上島町ホームページ. <https://www.town.osakikamijima.hiroshima.jp/material/files/group/2/R6tousyoyosangaiyou.pdf>
- Google. (n.d.). Google Maps. Google Maps. Retrieved October 17, 2024, from <https://www.google.com/maps>
- Hiroshima Tourism Association. (2021, December 27). 大崎上島. 【公式】広島観光・旅行情報サイト Dive! Hiroshima; The Official Guide to Hiroshima | Dive! Hiroshima. <https://dive-hiroshima.com/feature/island-kamishima/>
- 戸井 佳奈子. (n.d.). 安田学術研究論集 . 経済循環から見る瀬戸内海観光エリアの拠点に関する一考察 —大崎上島、江田島・能美島を中心に. Retrieved October 17, 2024, from <https://yasuda-u.repo.nii.ac.jp/record/643/files/27582639051012.pdf>
- じゃらん. (2016). 大崎上島町（豊田郡）の山岳. Jalan.net. https://www.jalan.net/kankou/cit_344310000/g2_37/
- 栃木県 宇都宮市. (n.d.). 環境モデル都市提案書（様式1）. Retrieved October 16, 2024, from <https://www.chisou.go.jp/tiiki/siryou/pdf/92011.pdf>
- 栃木県 宇都宮市. (2016). 宇都宮市が目指す将来の姿「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成について 平成27年2月20日 宇都宮市長 佐藤 栄一 第9回都市計画シンポジウム. https://www.mayors.or.jp/p_opinion/documents/270220sympo_utsunomiya.pdf
- Map-It マップ・イット. (2024). 広島県豊田郡大崎上島町の地図 | Map-It マップ・イット. Azurewebsites.net. <https://map-it.azurewebsites.net/Map/%E5%BA%83%E5%B3%B6%E7%9C%8C%E8%B1%8A%E7%94%B0%E9%83%A1%E5%A4%A7%E5%B4%8E%E4%B8%8A%E5%B3%B6%E7%94%BA/kiwi>
- 日本郵便株式会社. (2024). 広島県 > 豊田郡大崎上島町の郵便番号一覧 - 日本郵便株式会社. Japanpost.jp. <https://www.post.japanpost.jp/cgi-zip/zipcode.php?pref=34&city=1344310&cmp=1&mode=list&addr=>
- TAMAISM. (2023, November 29). 【安芸灘とびしま海道～大崎上島～木江】ロードバイクで瀬戸内海の集落を巡る初夏の島ライド | TAMAISM. TAMAISM. <https://tamaism.com/2021-06-13-211144>
- undraw. (n.d.). unDraw - Open source illustrations for any idea. Undraw.co. Retrieved October 17, 2024, from <https://undraw.co>
- 宇都宮市役所. (2024). ネットワーク型コンパクトシティ. 宇都宮市公式Webサイト. <https://www.city.utsunomiya.lg.jp/shisei/machi/1034530/1007653.html>
- User Local. (2024). AIテキストマイニング by ユーザーローカル. AIテキストマイニング by ユーザーローカル. <https://textmining.userlocal.jp/>

6-1. アペンディックス



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

定量調査 大崎上島に住みたいか



6-1. アペンディックス



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

最終ゴール

7つの地区それぞれに独立したコンパクトシティ・コミュニティを形成させる

2025

2030

2035

2040

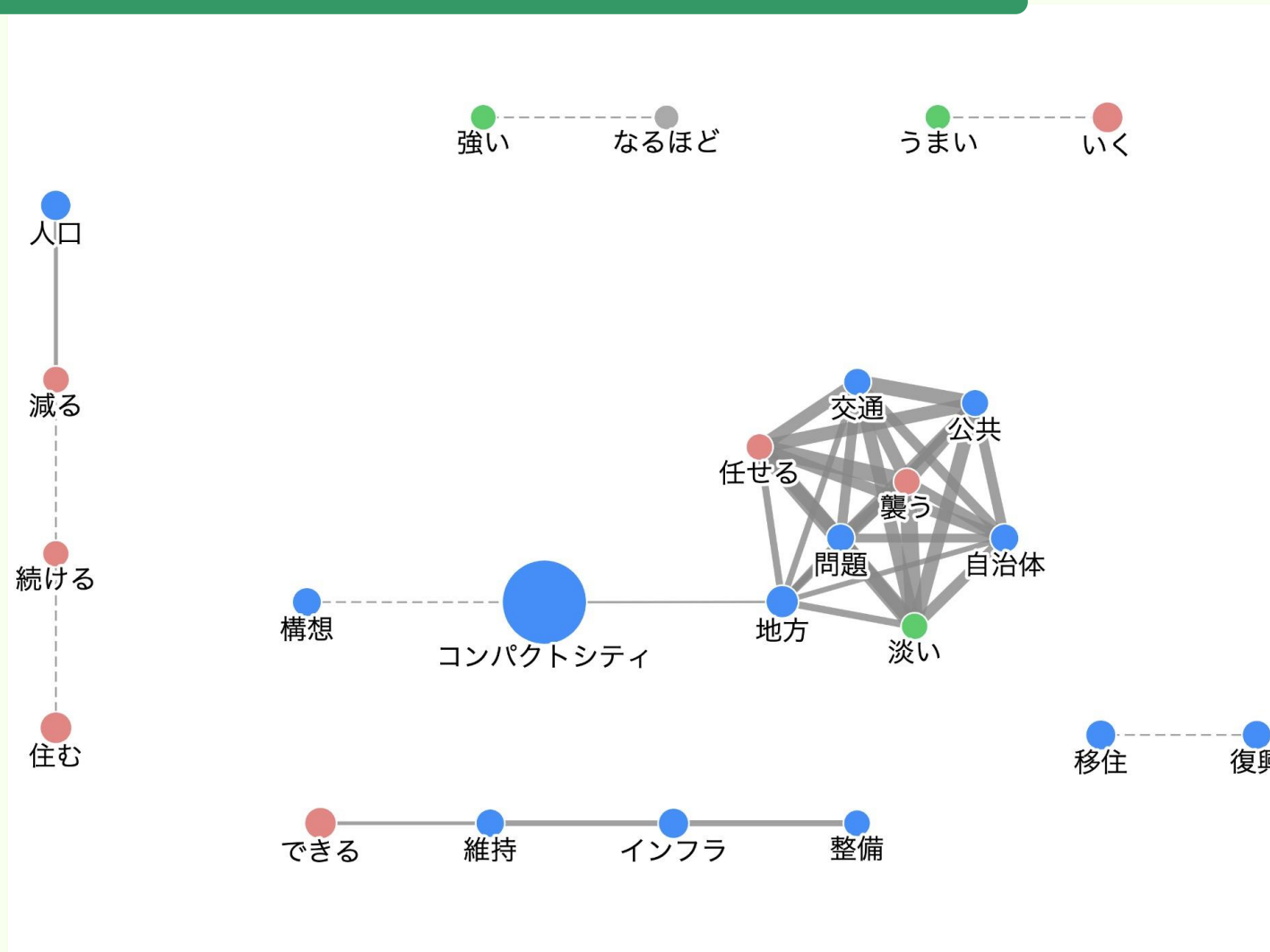
		計画スタートと基盤づくり	インフラ整備と実施段階	施策の定着と見直し	最終的な成果と 持続可能体制の確立
目標	住民	住民の意識啓発と参加を 促し、施策に対する理解を 深める。	高齢者向け住宅の建 設、空き家の改修を進 め、地区ごとに住居の集 約化を開始する。	公共施設や企業などと 連携し、イベントを企画 したり、世代を超えた住 民同士の結束を促す。	世代を超えた地区での共 存、持続可能な生活が可 能なコミュニティを完成
	企業	企業の参加を促し、協力 体制を構築する	商業エリアや医療福祉 施設の整備を進め、地域 経済のインフラを形成。	企業の誘致を促進させ、 地域との繋がりを強化さ せる。	地域を形成するインフラ として、経済的に独立し持 続可能な成長を実現する。
	観光地	地域資源の再評価と、各 地区ごとの再整備計画を立 案させる。	宿泊施設や観光地など 第三次産業の関係者への 連携、協力を促す。	観光地としての最低限 の機能を確立させ、地域 と一体感を持たせる。	観光施設の利用者数を拡 大し、地域経済の柱とし ての観光産業を確立する。

6-1. アペンディックス



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

定性調査 コンパクトシティに関連するSNS投稿の共起キーワード

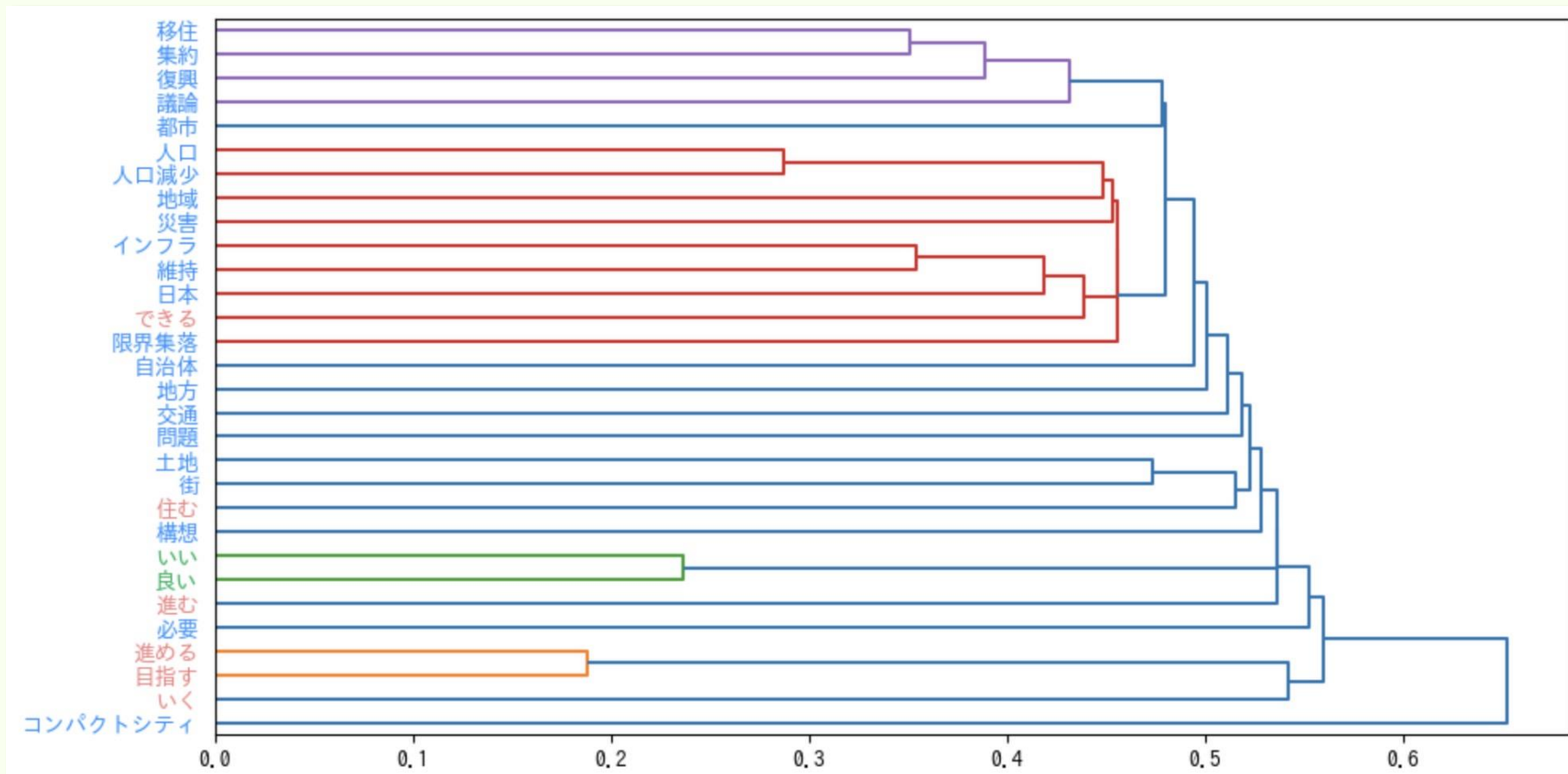


6-1. アペンディックス



MUSUBI NO SHIMA PLAN
OSAKIKAMIJIMA

定性調査 コンパクトシティに関連するSNS投稿の階層的クラスタリング



以下のリンクより、詳細を見ることができます

<https://textmining.userlocal.jp/results/mKeCxmndrniqVqBmrdUiyDq95C5E8iYs>

ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析
(<https://textmining.userlocal.jp/>)

